

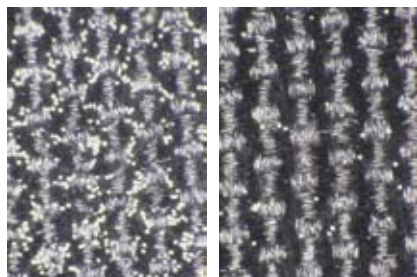
コタニ化学工業株式会社

顧客の「開発力」を支える
機能性加工薬剤の提供

海外発注可
納期相談
企画力自信有
コスト相談
オンライン技術
メイドインジャパン
試作可小ロット
量産対応



花粉・砂ぼこり防汚スプレー



花粉を付着させた後、軽くはいた未加工布(左)と加工布(右)の顕微鏡画像



サッカーの試合後、軽くはいた未加工靴(右)と加工靴(左)

「クインセッター POL」の加工テスト結果

業務内容

顧客ニーズに応え商品の付加価値をサポート

繊維・染色業界では、素材の高級化や複雑化に伴った繊維加工技術として、高度で特殊な差別化加工剤や染色助剂等のニーズが絶えずある。コタニ化学工業は、それらのニーズを満たすための繊維染色や整理・仕上げ加工用の各種助剤、仕上げ剤を研究開発し、製造している。風合いのよさや色の鮮やかさといった、衣料品の付加価値部分に同社が深く関わっている。

「川上が紡績、川中が染色とすれば我々は支流のようなもの。川上から川中まで、さまざまなところで当社の商品が使われています。商品名は消費者にわからないけれど、顧客の要望に応えた開発商品だけに大企業にはできないニッチでユニークなものもあり、取引先には喜んでもらっています」と小谷社長は話す。

強み

花粉症、毛玉等……悩みをもとにした開発力

同社の強みは開発力。社員の3分の1が研究開発に携わり、全国に点在する産地からのニーズに応じて常に複数の商品開発を進めている。例えば、ウール用の開発品の中にポリエステルに活かせるものもあり、応用のヒントにはこと欠かない。

代表的な開発品は、花粉付着防止剤「クインセッターPOL」。この加工剤を使用した繊維は、花粉が付着しにくく、たとえ付着しても軽くはたくと簡単に花粉が落ちる。花粉の他に砂や土汚れ、ファンデーション等の付着防止

にも効果を発揮するという。また、同社のピリング（毛玉発生）防止剤「クインセッターP-100D」は、繊維を樹脂で固める従来の方法とは一線を画し、繊維の毛羽の根元だけを樹脂で固める画期的な方法で風合いを変えずに毛玉を防ぐ。この商品は、平成19年の郵政民営化で全国の郵便局の制服が一新される際、ピリング防止剤として採用されている。



「クインセッター P-100D」のポリエステルフリース布ピリングテスト結果。未処理（左）、処理（右）

今後の展望

B to Cへの挑戦とさらなる販路拡大へ

前述の花粉付着防止剤はスプレーボトルで商品化し、近々、大手カタログ通販から販売される予定だ。同社にとって一般消費者向けの商品化は初の試みだが、これが成功すれば別商品についても同様の道筋が開ける。

また、数年前から出展している企業展で、同社の商品にさまざまな業種から関心が得られたことをきっかけに、横展開も着々と進行。「業種を限らず困っていることやこんな加工剤がほしい等の要望を寄せていただき、それを縁に当社と知り合って損はなかったと思われるような企業になりたい。常に『ノーと言わないサービス』を心掛けます」。当面は、小谷社長自らが陣頭指揮を執り販路開拓に望むつもりだ。

COMPANY PROFILE

コタニ化学工業株式会社

大阪23

当社の歴史

昭和40年に染色技術者だった父が「IST化学研究所」として創業しました。その後、改組して、昭和52年に今の臨海工業地帯に会社を構えました。長年、繊維業界で培った技術ノウハウを武器に、今後は繊維加工に近似する異業種、不織布や紙パルプ、水性塗料や家庭用品、クリーニング業界等に向けて積極的にアプローチしていきたいですね。

海外品、他社商品との差別化を図りたい企業の製品開発を全力でサポートします。

代表取締役社長 小谷 昇さん



■主な事業内容

繊維用界面活性剤、仕上剤、機能性加工剤の製造等

■主な取引先（納入先）

紡績・染色工場、アパレル、不織布・紙パルプメーカー、水性塗料メーカー、国内外の化学系専門商社等

住所／〒592-8352
堺市西区築港浜寺
西町13-14

TEL／072-268-0291
FAX／072-268-0293

創業／昭和40年9月
設立／昭和48年9月
資本金／2,250万円
従業員／20名

<http://www.kotani-chemical.co.jp>